

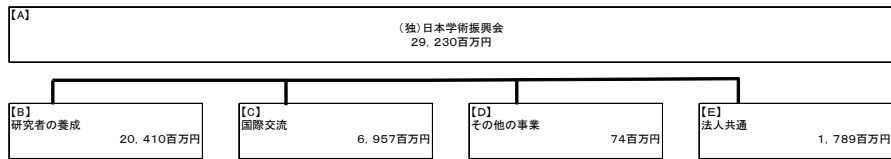
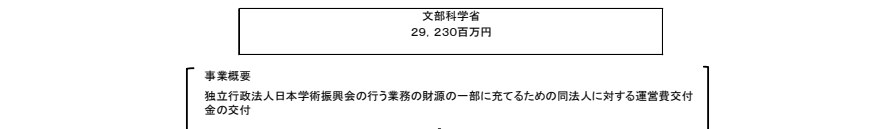
平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	独立行政法人日本学術振興会運営費交付金に必要経費		<b>担当部署</b>	研究振興局	<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成15年度～		<b>担当課室</b>	振興企画課	振興企画課長 泰山 豊		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	Ⅶ-1 科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成 Ⅶ-5 科学技術の国際活動の戦略的推進 IX-1 学術研究の振興			
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	独立行政法人日本学術振興会法第15条		<b>関係する計画、通知等</b>	「第4期科学技術基本計画」			
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	学術研究の助成、研究者の養成のための資金の支給、学術に関する国際交流の促進、学術の応用に関する研究等を行うことにより、学術の振興を図ることを目的とする。						
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	①学術研究に関する必要な助成、②若手研究者の養成・確保、③学術に関する国際交流の促進、④学術の応用に関する研究の実施、⑤学術の社会的連携・協力の推進、⑥国の助成事業に関する審査・評価、⑦学術の振興に関する調査及び研究等により、資金配分機関(ファンディングエージェンシー)として、大学等の研究者の自由な発想に基づく人文・社会科学から自然科学までのあらゆる分野の研究を総合的に支援。						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	28,672	28,021	29,230	29,229	30,997
		補正予算	495	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
	計	29,167	28,021	29,230	29,229	30,997	
	執行額	29,167	28,021	29,230			
執行率(%)	100%	100%	100%				
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	<b>成果指標</b>		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	学術の振興を目的とする我が国唯一の独立した資金配分機関として、科学技術基本計画など国の学術振興策を踏まえつつ、研究者の活動を安定的・継続的に支援することが果たすべき役割であり、独立行政法人評価委員会による業務の実績に関する評価の結果は右の通りである。(S～Fの5段階評価)		成果実績 S～F	S=5 A=38	S=4 A=25	-	-
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	<b>活動指標</b>		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	特別研究員 採用者数		人	5,449	5,820	5,855	-
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	研究者交流実績数(受入) 外国人招へい研究者、外国人特別研究員、二国間交流、国際研究集会、アジア学術セミナー、先端科学シンポジウム、日本-欧州先端科学セミナー、論文博士号取得希望者に対する支援		人	5,778	5,501	4,956	-
	研究者交流実績数(派遣) 海外特別研究員、二国間交流、アジア学術セミナー、先端科学シンポジウム、日本-欧州先端科学セミナー、国際学会等派遣事業、若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム		人	6,636	8,439	9,038	-
	多国間交流事業 実施件数 先端研究拠点事業、アジア研究教育拠点事業、アジア・アフリカ学術基盤形成事業、日中韓フォーサイト事業、拠点大学交流事業、ボトムアップ型国際共同研究事業		件	86	90	93	-
<b>単位当たりコスト</b>	(円/ )		算出根拠	本事業は学術研究の助成、研究者養成のための資金の支給など学術の振興を図ることを目的としていることから成果実績を定量的に示すことは困難であり、1単位当たりのコストを記載することはなじまない。			
平成24年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	独立行政法人日本学術振興会一般勘定運営費交付金	29,229百万円	30,997百万円	日本再生戦略に関する「重点要求」(科学技術・情報通信戦略)5,770百万円			
	計	29,229百万円	30,997百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・学術研究の振興を担う我が国唯一の資金配分機関として、研究者の活動を安定的・継続的に支援するための諸事業を積極的に実施している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・「随意契約等見直し計画」に基づき、随意契約について内容を精査し、真にやむを得ないものを除き、随意契約から一般競争契約に移行するなどの取り組みを行っている。 ・公募事業の選考審査について、公正・公平で透明性が確保されるよう、ワーキンググループ、審査会等を開催するなどの取り組みを行っている。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	学術研究の助成、研究者の養成、学術に関する国際交流の促進、学術の応用に関する研究等の実施にあたっては、行議院会、学術顧問会議などの専門的見地から幅広い助言を得ると共に、学術システム研究センターの学術研究動向調査等を活用し、適切な成果目標を立て、達成度の向上に努めている。その活動は、法人の中期計画・年度計画に沿って行われており、総じて計画通り進められている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」に従い、廃止等を含め、事業の見直しを行っている。</p> <p>・自己点検評価及び外部評価を毎年度事業ごとに実施し、自ら事業の改善・見直し等を行うとともに、外部評価における指摘を業務運営の改善に的確に反映させている。</p> <p>・今後も、最新の学術研究の動向を踏まえ、引き続きより効果的・効率的な執行に努めるべきである。</p>		
<b>予算監視・効率化チームの所見</b>			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、学術研究の助成、研究者の養成のための資金の支給、学術に関する国際交流の促進等に取り組む日本学術振興会の運営に必要な運営費交付金を支出するものである。</p> <p>2. 所見：本事業は、これまでに組織運営の体制整備、事務所の移転集約化、事業の統合・見直し等の実施は評価できるものの、引き続き、事業の効果的・効率的な実施を目指し、コスト削減等に努めるべきである。また、契約に当たっては1者応札や競争性のない随意契約となっている案件が見受けられることから、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。</p>		
<b>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</b>			
縮減	<p>業務運営については、効率化を図り一般管理費を削減すると共に、臨時特例法に準じて国家公務員と同様の人件費削減を概算要求に反映させている。そのほか、既存事業の継続的な見直しを実施し、「国際研究集会」及び「論文博士号取得希望者への援助」については廃止を含めた縮減を概算要求に反映させた(△48百万円)。</p> <p>また、契約については「随意契約等見直し計画」を策定し、真にやむを得ないものを除き、随意契約から一般競争入札への移行を図った。業務実績評価においても、平成20年度にあった83件の随意契約を平成23年度は25件にまで減少したとされている。このほか、契約情報については、入札結果や随意契約等の情報をHPで公表するなど、これまで競争性、公平性、透明性の確保に努めてきたところであるが、今後も引き続き取り組むことが必要である。</p>		
<b>補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</b>			
<p>事業仕分け第1弾：事業番号3-21競争的資金(若手研究者育成)(特別研究員事業)</p> <p>WGの評価結果：予算要求の縮減</p> <p>とりまとめコメント：評決の結果は、予算要求の1/2から1/3縮減という方が6名おられた。さまざまな意見が出されたが、コメントの中に、「ポストドクの生活保護のようなシステムはやめるべき。本人にとっても不幸。」「教員免許をポストドクに付与する政策を検討すべき。」「などの意見があったことを付しておきたい。若手研究者育成の競争的資金については、予算要求は縮減して、中身も見直してもらいたいという結果としたい。</p> <p>事業仕分け第1弾：事業番号3-22(2)競争的資金(外国人研究者招へい)(学術国際交流事業)</p> <p>WGの評価結果：予算要求の縮減</p> <p>とりまとめコメント：学術国際交流事業については、予算計上見送りが1名、予算要求通りが1名、廃止が3名、予算要求の縮減が6名で、縮減のうち半額縮減が1名、1/3縮減が4名、その他1名、との内訳であった。意見の中には、現状を分析して規模を検討すべき、事業の意味が本当にあるのか各種見直しが必要、事業の意義が疑問、などがあつた。当WGとしても、事業の必然性は否定しておらず、意義も重要であると認識している。その上で、改めて見直し、予算要求を縮減すべきというのが当WGの結論である。</p> <p>事業仕分け第2弾：事業番号B-8(1)学術の振興に関する調査及び研究(学術システム研究センター)</p> <p>WGの評価結果：ガバナンス・透明性の強化に努めることを前提に当該法人が実施</p> <p>とりまとめコメント：当WGの結論としては、当該法人が実施し、事業規模については現状維持としたい。ガバナンスの強化というものを図っていたきたい。多くの方が当該法人が実施との結論となっているが、事業の廃止ということを選択された方もいる。議論の中で共通に言われたのは、税金を使っているにもかかわらず、透明性が不十分などである。非常勤研究員の謝金の支払方法、勤務実態の把握については、公のお金をつかって以上、国民が十分納得できる仕組みを考えるべきである。機関にそのまま研究費を渡すやり方は、国民に十分な理解を得られていないので、今後議論して見直しを行っていただきたい。</p>			
<p>【制度説明のURL】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別研究員 <a href="http://www.jsps.go.jp/j-pd/index.html">http://www.jsps.go.jp/j-pd/index.html</a></li> <li>・外国人特別研究員 <a href="http://www.jsps.go.jp/j-fellow/index.html">http://www.jsps.go.jp/j-fellow/index.html</a></li> <li>・外国人招へい研究者 <a href="http://www.jsps.go.jp/j-inv/index.html">http://www.jsps.go.jp/j-inv/index.html</a></li> <li>・外国人著名研究者招へい事業 <a href="http://www.jsps.go.jp/j-awards/index.html">http://www.jsps.go.jp/j-awards/index.html</a></li> <li>・学術システム研究センター <a href="http://www.jsps.go.jp/j-center/index.html">http://www.jsps.go.jp/j-center/index.html</a></li> </ul>			
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>			
平成22年行政事業レビュー	0259	平成23年行政事業レビュー	0244

※平成23年度実績を記入

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

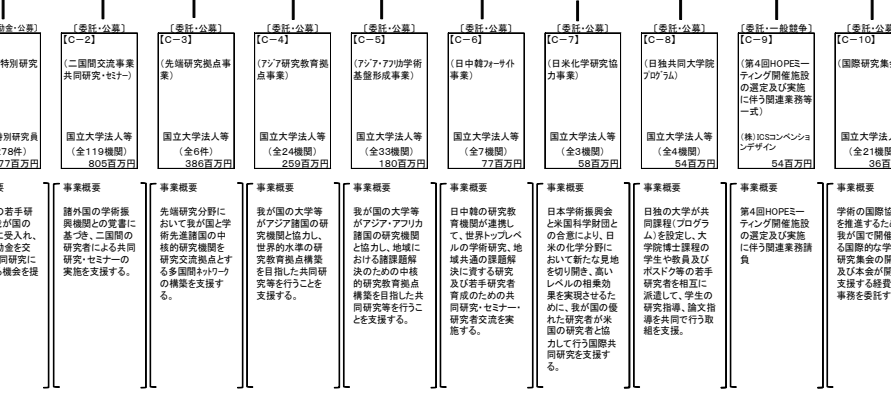
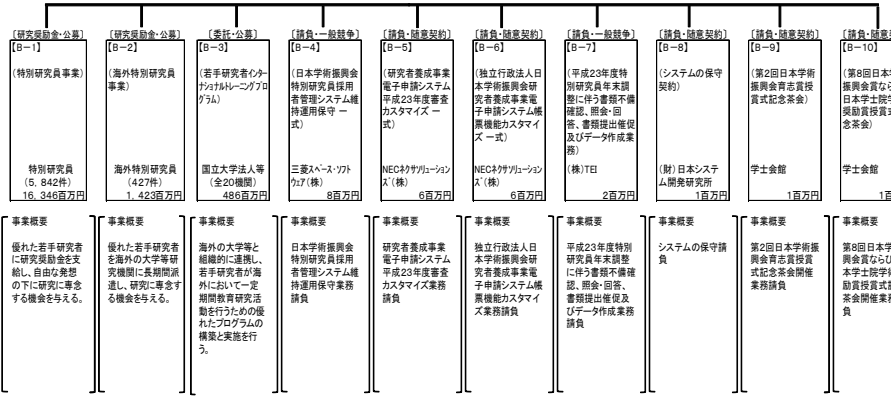
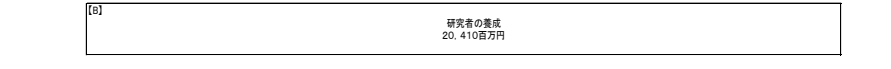


**[B] 研究者の養成**  
事業概要  
我が国の学術研究の将来を担う創造性に富んだ研究者の養成・確保に資することを目的として、優れた若手研究者とその研究生活の初期において自由な発想の下に主体的に研究課題を選びながら研究に専念する機会を与える「特別研究員事業」を実施する。また、海外の大学等研究機関において長期研究に従事する機会を与える「海外特別研究員事業」及び「若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム」を実施する。

**[C] 国際交流**  
事業概要  
日本の国際競争力強化のためには、イノベーションの担い手となる国際的研究人材の養成・確保が必要不可欠である。その目的に資するため、国内外における日本人研究者の「異」との交流促進の場として、人文・社会科学から自然科学までの全ての学問分野において、二国間から多国間交流に渡り、世界各国を対象とした学術国際交流事業を総合的に実施する。

**[D] その他の事業**  
事業概要  
学術の応用に関する研究として、異なる分野の研究者との競争研究を推進し、異なる分野の研究手法を導入することにより、確立された従来の研究手法から脱却して、方法的な観点から既存の知の体系的な整理や飛躍的な進化(方法的革新)を目指す。人文・社会科学研究の振興を図ることを目的とした、「異分野融合による方法的革新を目指す」人文・社会科学研究推進事業を実施する。また、学術の社会的協力・連携の立場から、学界と産業界との協力により、発展が期待される分野や、その推進方法・体制等について検討し、情報交換する産学協力が総合研究推進会議等を開催する。

**[E] 法人共通**  
事業概要  
学術振興に必要な調査・研究を実施し、日本学術振興会が審査・配分等を行うファンディング事業の審査・評価体制を充実させる。



**[C-1] 外国人特別研究員事業**  
事業概要  
諸外国の若手研究者を我が国の大学等に招入れ、研究奨励金を交付し、共同研究に従事する機会を提供する。

**[C-2] 二国間交流事業共同研究・セミナー**  
事業概要  
諸外国の学術振興機関との覚書に基づき、二国間の研究者による共同研究・セミナーの実施を支援する。

**[C-3] 先端研究拠点事業**  
事業概要  
先端研究分野において我が国と学術先進国との中核的研究拠点を構築し、多様な国際ネットワークの構築を支援する。

**[C-4] アジア研究拠点事業**  
事業概要  
我が国の大学等がアジア・アフリカ諸国の研究機関と協力し、地域における諸課題解決に資する中核的研究拠点を構築し、共同研究等を行うことを支援する。

**[C-5] アジア・アフリカ学術基盤形成事業**  
事業概要  
我が国の大学等がアジア・アフリカ諸国の研究機関と協力し、地域における諸課題解決に資する中核的研究拠点を構築し、共同研究等を行うことを支援する。

**[C-6] 日中韓・ササト事業**  
事業概要  
日中韓の研究機関が連携して、世界トップレベルの学術研究、地域共通の課題解決に資する研究及び若手研究者育成のための共同研究・セミナー、研究者交流を実施する。

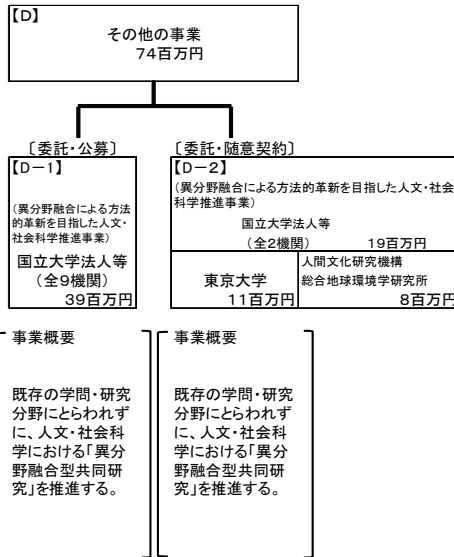
**[C-7] 日米化学研究協力事業**  
事業概要  
日本学術振興会と米科学振興会との合意により、日米の化学分野における新たな見地を切り開き、高いレベルの相乗効果を実現させるために、我が国の優れた研究者が米国の研究者と協力して行う国際共同研究を支援する。

**[C-8] 日独共同大学院プログラム**  
事業概要  
日独の大学が共同課程(プログラム)を設け、大学院博士課程に学生や教員及びホスト等若手研究者を相互に派遣して、学生の研究指導、論文指導を共同で行う取組を支援。

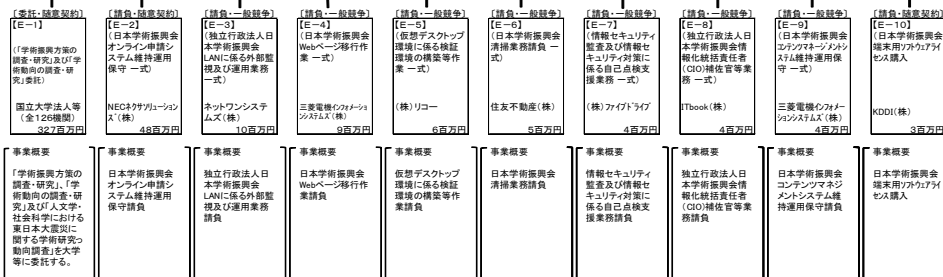
**[C-9] 第4回HOPEーティンク開催施設の選定及び実施に伴う関連業務等一式**  
事業概要  
第4回HOPEーティンク開催施設の選定及び実施に伴う関連業務等

**[C-10] 国際研究集会**  
事業概要  
学術の国際協力を推進するため、我が国で開催される国際的な学術研究集会の開催及び本会が開催を支援する委員の事務を委託する。

※平成23年度実績を記入



(E) 法人共通 1,789百万円



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位：百万円)

A.(独)日本学術振興会(総事業費)			E.法人共通		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務費 (物件費)	特別研究員奨励金、外国人研究者受 入支援金等	28,193	業務費 (物件費)	委託調査研究費、諸謝金等、賃貸料、保守・修 理費、旅費交通費 等	752
業務費 (人件費)	業務部門に係る人件費	549	業務費 (人件費)	業務部門に係る人件費	549
一般管理費 (人件費)	管理部門に係る人件費	262	一般管理費 (人件費)	管理部門に係る人件費	262
一般管理費 (物件費)	賃貸料、諸謝金、印刷製本費等	226	一般管理費 (物件費)	賃貸料、諸謝金、印刷製本費 等	226
計		29,230	計		1,789
B.研究者の養成					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務費 (物件費)	特別研究員奨励金、海外派遣研究者 支援金、研究者国際交流委託費 等	20,410			
計		20,410	計		0
C.国際交流					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務費 (物件費)	外国人研究者受入支援金、研究者国際交 流委託費、研究者国際交流支援金 等	6,957			
計		6,957	計		0
D.その他の事業					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務費 (物件費)	委託調査研究費、派遣職員費、その 他委員会等開催費 等	74			
計		74	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出され  
 ている者について記載  
 する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように  
 記載)

B-1.特別研究員			B-5.NECネクスソリューションズ(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
研究奨励金	特別研究員事業	5	請負費	研究者養成事業電子申請システム 平成23年度審査カスタマイズ業務請負	6
計		5	計		6
B-2.海外特別研究員			B-6.NECネクスソリューションズ(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外国旅費	海外特別研究員事業	7	請負費	独立行政法人日本学術振興会研究者養成事業電子申請システム帳票機能カスタマイズ業務請負	6
計		7	計		6
B-3.京都大学			B-7(株)TEI		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外国旅費	若手研究者インターナショナルトレーニングプログラム事業実施海外渡航旅費	33	請負費	平成23年度特別研究員年末調整に伴う書類不備確認、照会・回答、書類提出督促及びデータ作成業務請負	2
国際共同企画開催費	若手研究者インターナショナルトレーニングプログラム事業国際共同企画実施のための備品・消耗品費等	9			
委託手数料	若手研究者インターナショナルトレーニングプログラム事業実施のための海外保険料等	3			
消費税	若手研究者インターナショナルトレーニングプログラム事業の外国旅費、謝金等に係る消費税	2			
物品費	若手研究者インターナショナルトレーニングプログラム事業実施のための消耗品等購入	2			
国内旅費	若手研究者インターナショナルトレーニングプログラム事業実施国内移動旅費	1			
その他経費	若手研究者インターナショナルトレーニングプログラム事業実施のための印刷製本費等	2			
計		52	計		2
B-4.三菱スペース・ソフトウェア(株)			B-8.(財)日本システム開発研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負費	日本学術振興会特別研究員採用者管理システム維持運用保守業務請負	8	請負費	システムの保守請負	1
計		8	計		1

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

B-9.学士会館			C-3.東京大学		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負費	第2回日本学術振興会育志賞授賞式 記念茶会開催業務請負	1	外国旅費	先端研究拠点事業実施海外渡航旅費	100
			委託手数料	先端研究拠点事業実施の管理に必要な経費	13
			国内旅費	先端研究拠点事業実施国内移動旅費	8
			物品費	先端研究拠点事業研究交流に必要な備品・消耗品	8
			謝金	先端研究拠点事業実施のための資料作成・整理等謝金	1
			その他の経費	先端研究拠点事業実施のための会議費、印刷製本費等	10
計		1	計		141
B-10.学士会館			C-4.京都大学		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負費	第8回日本学術振興会賞ならびに日 本学士院学術奨励賞授賞式記念茶会 開催業務請負	1	外国旅費	アジア研究教育拠点事業実施海外渡航旅費	29
			国内旅費	アジア研究教育拠点事業実施国内移動旅費	9
			委託手数料	アジア研究教育拠点事業実施の管理に必要な 経費	5
			備品・消耗品費	アジア研究教育拠点事業実施に必要な備品・消 耗品の購入費	4
			消費税	アジア研究教育拠点事業の外国旅費・謝金に係 る消費税	1
			謝金	アジア研究教育拠点事業研究協力謝金	1
			その他経費	アジア研究教育拠点事業実施のための印刷費、 通信費等	4
計		1	計		53
C-1.外国人特別研究員			C-5.京都大学		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外国旅費	研究来日の旅費及び滞在費等	5	外国旅費	アジア・アフリカ学術基盤形成事業実施海外渡航 旅費	16
			委託手数料	アジア・アフリカ学術基盤形成事業の管理に必要な 経費	2
			備品・消耗品費	アジア・アフリカ学術基盤形成事業実施に必要な備 品・消耗品の購入費	2
			消費税	アジア・アフリカ学術基盤形成事業の外国旅費・謝 金に係る消費税	1
			その他経費	アジア・アフリカ学術基盤形成事業実施のための 印刷費、通信費等	1
計		5	計		22
C-2.東京大学			C-6.東京大学		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外国旅費	二国間交流事業共同研究・セミナー実施 海外渡航旅費	52	国内旅費	日中韓フォーサイト事業実施国内移動旅費	8
国内旅費	二国間交流事業共同研究・セミナー実施 国内移動旅費	17	外国旅費	日中韓フォーサイト事業実施海外渡航旅費	6
消耗品費	二国間交流事業共同研究・セミナー実施 の消耗品等の購入	14	備品・消耗品費	日中韓フォーサイト事業実施に必要な備品・消 耗品の購入費	5
謝金	二国間交流事業共同研究・セミナー実施 のための短期補助作業等謝金	2	委託手数料	日中韓フォーサイト事業の管理に必要な経費	2
消費税	二国間交流事業共同研究・セミナー事業 の外国旅費・謝金に係る消費税	3	その他の経費	日中韓フォーサイト事業実施のための印刷費、 通信費等	2
その他	二国間交流事業共同研究・セミナー実施 のための会議費等	6			
計		93	計		22

C-7.京都大学			D-1.東京大学		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
備品・消耗品費	日米化学研究協力事業に必要な備品・消耗品の購入費	12	旅費	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業実施国内移動及び海外渡航旅費	4
謝金等	日米化学研究協力事業実施に必要な謝金、派遣労働者雇用等	7	謝金等	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業実施のための専門的知識の提供、データ整理等	4
その他経費	日米化学研究協力事業実施のための印刷費、通信費等	1	物品費	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業実施に必要な備品・消耗品の購入費	1
			事務管理費	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業の管理に必要な経費	1
			その他	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業の研究発表、会議費等	1
計		20	計		11
C-8.東京大学			D-2.東京大学		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
外国旅費	日独共同大学院プログラム実施海外渡航旅費	11	謝金等	分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業実施に関する研究補助謝金等	5
委託手数料	日独共同大学院プログラムの管理に必要な経費	1	物品費	分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業実施に必要な備品・消耗品の購入費	3
物品費	日独共同大学院プログラム実施に必要な消耗品等の購入費	1	旅費	分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業実施国内移動及び海外渡航旅費	2
謝金	日独共同大学院プログラム実施に必要なセミナー準備、通訳謝金等	1	事務管理費	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業の管理に必要な経費	1
その他経費	日独共同大学院プログラム実施のための会議費等	1	その他	分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業実施のための印刷費・通信費等	1
計		14	計		11
C-9.(株)ICSコンベンションデザイン			E-1.東京大学		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
請負費	第4回HOPEミーティング開催施設の選定及び実施に伴う関連業務請負	54	謝金等	学術振興の方策及び学術動向の調査・研究の実施に必要な謝金・賞金	2
			物品費	学術振興の方策及び学術動向の調査・研究の実施に必要な消耗品費等の購入	3
			間接経費	学術振興の方策及び学術動向の調査・研究の実施に伴い必要となる管理的経費等	1
			旅費	学術振興の方策及び学術動向の調査・研究に必要な国内移動及び海外渡航旅費	1
			その他経費	学術振興の方策及び学術動向の調査・研究の実施に必要な印刷費、通信費等	1
計		54	計		8
C-10.九州大学			E-2.NECネクスソリューションズ(株)		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
外国旅費	国際研究会実施外国旅費	4	請負費	日本学術振興会オンライン申請システム維持運用保守請負	48
会場費	国際研究会実施のための会場借料	2			
その他経費	国際研究会実施に必要な印刷費、通信費等	1			
計		7	計		48

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)



E-3.ネットワシシステムズ(株)			E-7.(株)ファイブドライブ		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
請負費	独立行政法人日本学術振興会LANに係る外部監視及び運用業務請負	10	請負費	情報セキュリティ監査及び情報セキュリティ対策に係る自己点検支援業務請負	4
計		10	計		4
E-4.三洋電機インフォメーションシステムズ(株)			E-8.ITbook(株)		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
請負費	日本学術振興会 Webページ移行作業請負	9	請負費	独立行政法人日本学術振興会情報化統括責任者(CIO)補佐官等業務請負	4
計		9	計		4
E-5.(株)リコー			E-9.三菱インフォメーションシステムズ(株)		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
請負費	仮想デスクトップ環境に係る検証環境の構築等作業請負	6	請負費	日本学術振興会コンテンツマネジメントシステム維持運用保守請負	4
計		6	計		4
E-6.住友不動産(株)			E-10.KDDI(株)		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
請負費	日本学術振興会清掃業務請負 一式	5	請負費	日本学術振興会端末用ソフトウェアライセンス購入	3
計		5	計		3

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

B.研究者の養成

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	京都大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	52	企画競争	—
2	東京大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	49	企画競争	—
3	北海道大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	46	企画競争	—
4	東京外国語大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	35	企画競争	—
5	東京工業大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	32	企画競争	—
6	名古屋大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	29	企画競争	—
7	神戸大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	28	企画競争	—
8	大阪大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	18	企画競争	—
9	東京農工大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	18	企画競争	—
10	岡山大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	18	企画競争	—

B-1.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	個人J①	特別研究員研究奨励金	5	—	—
2	個人J②	特別研究員研究奨励金	5	—	—
3	個人J③	特別研究員研究奨励金	5	—	—
4	個人J④	特別研究員研究奨励金	5	—	—
5	個人J⑤	特別研究員研究奨励金	5	—	—
6	個人J⑥	特別研究員研究奨励金	5	—	—
7	個人J⑦	特別研究員研究奨励金	5	—	—
8	個人J⑧	特別研究員研究奨励金	5	—	—
9	個人J⑨	特別研究員研究奨励金	5	—	—
10	個人J⑩	特別研究員研究奨励金	5	—	—

B-2.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	個人K①	海外特別研究員外国旅費	7	—	—
2	個人K②	海外特別研究員外国旅費	6	—	—
3	個人K③	海外特別研究員外国旅費	6	—	—
4	個人K④	海外特別研究員外国旅費	6	—	—
5	個人K⑤	海外特別研究員外国旅費	5	—	—
6	個人K⑥	海外特別研究員外国旅費	5	—	—
7	個人K⑦	海外特別研究員外国旅費	5	—	—
8	個人K⑧	海外特別研究員外国旅費	5	—	—
9	個人K⑨	海外特別研究員外国旅費	5	—	—
10	個人K⑩	海外特別研究員外国旅費	5	—	—

B-3.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	京都大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	52	企画競争	—
2	東京大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	49	企画競争	—
3	北海道大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	46	企画競争	—
4	東京外国語大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	35	企画競争	—
5	東京工業大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	32	企画競争	—
6	名古屋大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	29	企画競争	—
7	神戸大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	28	企画競争	—
8	大阪大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	18	企画競争	—
8	東京農工大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	18	企画競争	—
8	岡山大学	若手研究者国際・トレーニング・プログラム	18	企画競争	—

## B-4.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	三菱スペース・ソフトウェア(株)	日本学術振興会特別研究員採用者管理システム維持運用保守業務請負	8	1	—

## B-5.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	NECネクサソリューションズ(株)	研究者養成事業電子申請システム 平成23年度審査カスタマイズ業務請負	6	随意契約	—

## B-6.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	NECネクサソリューションズ(株)	独立行政法人日本学術振興会研究者養成事業電子申請システム帳票機能カスタマイズ業務請負	6	随意契約	—

## B-7.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	(株)TEI	平成23年度特別研究員年末調整に伴う書類不備確認・照会・回答、書類提出催促及びデータ作成業務請負	2	4	—

## B-8.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本システム開発研究所	システムの保守請負	1	随意契約	—

## B-9.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	学会会館	第2回日本学術振興会育志賞授賞式記念茶会開催業務請負	1	随意契約	—

## B-10.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	学会会館	第8回日本学術振興会賞ならびに日本学士院学術奨励賞授賞式記念茶会開催業務請負	1	随意契約	—

## C.国際交流

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	東京大学	先端研究拠点事業	141	企画競争	—
2	大阪大学	先端研究拠点事業	93	企画競争	—
3	東京大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	93	企画競争	—
4	京都大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	60	企画競争	—
5	京都大学	先端研究拠点事業	55	企画競争	—
6	(株)ICSコンベンションデザイン	第4回HOPEミーティング開催施設の選定及び実施に伴う関連業務請負	54	1	—
7	京都大学	アジア研究教育拠点事業	53	企画競争	—
8	東北大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	50	企画競争	—
9	東北大学	先端研究拠点事業	50	企画競争	—
10	大阪大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	45	企画競争	—

## C-1.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	個人M①	外国人特別研究員事業	5	—	—
2	個人M②	外国人特別研究員事業	5	—	—
3	個人M③	外国人特別研究員事業	5	—	—
4	個人M④	外国人特別研究員事業	5	—	—
5	個人M⑤	外国人特別研究員事業	5	—	—
6	個人M⑥	外国人特別研究員事業	5	—	—
7	個人M⑦	外国人特別研究員事業	5	—	—
7	個人M⑧	外国人特別研究員事業	5	—	—
7	個人M⑨	外国人特別研究員事業	5	—	—
10	個人M⑩	外国人特別研究員事業	5	—	—

## C-2.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	東京大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	93	企画競争	—
2	京都大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	60	企画競争	—
3	東北大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	50	企画競争	—
4	大阪大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	45	企画競争	—
5	九州大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	35	企画競争	—
6	名古屋大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	27	企画競争	—
7	北海道大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	26	企画競争	—
8	筑波大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	23	企画競争	—
9	理化学研究所	二国間交流事業共同研究・セミナー	19	企画競争	—
10	神戸大学	二国間交流事業共同研究・セミナー	19	企画競争	—

## C-3.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	東京大学	先端研究拠点事業	141	企画競争	—
2	大阪大学	先端研究拠点事業	93	企画競争	—
3	京都大学	先端研究拠点事業	55	企画競争	—
4	東北大学	先端研究拠点事業	50	企画競争	—
5	九州大学	先端研究拠点事業	29	企画競争	—
6	東京工業大学	先端研究拠点事業	19	企画競争	—

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

## C-4.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	京都大学	アジア研究教育拠点事業	53	企画競争	—
2	大阪大学	アジア研究教育拠点事業	36	企画競争	—
3	東京大学	アジア研究教育拠点事業	31	企画競争	—
4	千葉大学	アジア研究教育拠点事業	12	企画競争	—
4	東京工業大学	アジア研究教育拠点事業	12	企画競争	—
6	名古屋大学	アジア研究教育拠点事業	11	企画競争	—
7	東京海洋大学	アジア研究教育拠点事業	11	企画競争	—
7	東北大学	アジア研究教育拠点事業	11	企画競争	—
7	富山大学	アジア研究教育拠点事業	11	企画競争	—
7	長崎大学	アジア研究教育拠点事業	11	企画競争	—

## C-5.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	京都大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	22	企画競争	—
2	北海道大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	17	企画競争	—
3	東京大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	16	企画競争	—
4	岡山大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	11	企画競争	—
4	名古屋大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	11	企画競争	—
6	旭川医科大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	愛媛大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	大妻女子大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	鹿児島大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	高エネルギー加速器研究機構	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	自然科学研究機構	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	聖路加看護大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	千葉大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	筑波大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	東京工業大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	東京農工大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	長崎大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	人間文化研究機構	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	明治薬科大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—
6	早稲田大学	アジア・アフリカ学術基盤形成事業	6	企画競争	—

## C-6.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	東京大学	日中韓フォーサイト事業	22	企画競争	—
2	北海道大学	日中韓フォーサイト事業	11	企画競争	—
2	長岡技術科学大学	日中韓フォーサイト事業	11	企画競争	—
4	岐阜大学	日中韓フォーサイト事業	11	企画競争	—
5	東京医科歯科大学	日中韓フォーサイト事業	9	企画競争	—
6	札幌医科大学	日中韓フォーサイト事業	8	企画競争	—
7	九州大学	日中韓フォーサイト事業	6	企画競争	—

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

## C-7.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	京都大学	日米化学研究協力事業	20	企画競争	—
2	日本医科大学	日米化学研究協力事業	20	企画競争	—
3	大阪大学	日米化学研究協力事業	19	企画競争	—

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

## C-8.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	東京大学	日独共同大学院プログラム	14	企画競争	—
1	早稲田大学	日独共同大学院プログラム	14	企画競争	—
3	大阪大学	日独共同大学院プログラム	14	企画競争	—
4	名古屋大学	日独共同大学院プログラム	11	企画競争	—

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

## C-9.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ICSコンベンションデザイン	第4回HOPEミーティング開催施設の選定及び実施に伴う関連業務請負	54	1	—

## C-10.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	九州大学	国際研究集会	7	企画競争	—
2	京都大学	国際研究集会	6	企画競争	—
3	東京大学	国際研究集会	5	企画競争	—
4	東京工業大学	国際研究集会	4	企画競争	—
5	北海道大学	国際研究集会	4	企画競争	—
6	石川県立看護大学	国際研究集会	2	企画競争	—
6	同志社大学	国際研究集会	2	企画競争	—
6	(財)微生物科学研究会	国際研究集会	2	企画競争	—
9	東北大学	国際研究集会	2	企画競争	—
10	神戸市外国語大学	国際研究集会	2	企画競争	—

## D.その他の事業

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	東京大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	11	企画競争	—
2	東京大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	11	随意契約	—
3	人間文化研究機構	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	8	随意契約	—
4	立教大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	4	企画競争	—
5	立命館大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	4	企画競争	—
6	情報システム研究機構	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	4	企画競争	—
7	北海道大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	4	企画競争	—
8	佐賀大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	3	企画競争	—
9	東京工業大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	3	企画競争	—
10	法政大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	3	企画競争	—

## D-1.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	東京大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	11	企画競争	—
2	立教大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	4	企画競争	—
2	立命館大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	4	企画競争	—
2	情報システム研究機構	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	4	企画競争	—
5	北海道大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	4	企画競争	—
6	佐賀大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	3	企画競争	—
7	東京工業大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	3	企画競争	—
8	法政大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	3	企画競争	—
9	奈良女子大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	3	企画競争	—

## D-2.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	東京大学	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	11	随意契約	—
2	人間文化研究機構	異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学推進事業	8	随意契約	—

## E.法人共通

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	NECネカソリューションズ(株)	日本学術振興会オンライン申請システム維持運用保守請負	48	随意契約	—
2	東京大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	15	随意契約	—
3	京都大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	14	随意契約	—
4	東京工業大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	14	随意契約	—
5	北海道大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	14	随意契約	—
6	ネットワンシステムズ(株)	独立行政法人日本学術振興会LANに係る外部監視及び運用業務請負	10	1	—
7	三菱電機インフォメーションシステムズ(株)	日本学術振興会 Webページ移行作業請負	9	1	—
8	名古屋大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
8	大阪大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
8	お茶の水女子大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
8	横浜国立大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
8	一橋大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
8	高エネルギー加速器研究機構	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
8	筑波大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
8	九州大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—

## E-1.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	東京大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	15	随意契約	—
2	京都大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	14	随意契約	—
3	東京工業大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	14	随意契約	—
4	北海道大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	14	随意契約	—
5	東京農工大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
6	慶應義塾大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
7	名古屋大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
7	大阪大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
7	お茶の水女子大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
7	横浜国立大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
7	一橋大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
7	高エネルギー加速器研究機構	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
7	筑波大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—
7	九州大学	「学術振興方策の調査・研究」及び「学術動向の調査・研究」	7	随意契約	—

## E-2.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	NECネカソリューションズ(株)	日本学術振興会オンライン申請システム維持運用保守請負	48	随意契約	—

## E-3.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	ネットワンシステムズ(株)	独立行政法人日本学術振興会LANに係る外部監視及び運用業務請負	10	1	—

## E-4.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	三菱電機インフォメーションシステムズ(株)	日本学術振興会 Webページ移行作業請負	9	1	—

## E-5.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	(株)リコー	仮想デスクトップ環境に係る検証環境の構築等作業請負	6	2	—

## E-6.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	住友不動産(株)	日本学術振興会清掃業務請負	5	随意契約	—

## E-7.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ファイブライフ	情報セキュリティ監査及び情報セキュリティ対策に係る自己点検支援業務請負	4	2	—

## E-8.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	ITbook(株)	独立行政法人日本学術振興会情報化統括責任者(CIO)補佐官等業務請負	4	2	—

## E-9.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	三菱電機インフォメーションシステムズ(株)	日本学術振興会コンテンツマネジメントシステム維持運用保守請負	4	1	—

## E-10.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	KDDI(株)	日本学術振興会端末用ソフトウェアライセンス購入	3	随意契約	—